

さ え き さ い き さいとうかついち
広島県佐伯郡佐伯町 齋藤勝一氏収集文書 仮目録

広島県立文書館

平成 30 年 (2018) 3 月

凡 例

- 1 本目録には、広島県佐伯郡佐伯町 齋藤勝一氏収集文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は次のとおり。

請求記号 本文書群の群番号は (200511) と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 1 → 200511/1

表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採り、ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。

年 代 資料に記された作成年月日を探った。

作 成 資料の作成者・編著者名を記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。

備 考 資料の状態等、特に留意すべき点があれば適宜記した。

- 3 文書の配列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に記した。

【文書群概要】

広島県佐伯郡佐伯町 齋藤勝一氏収集文書（請求記号 200511）

人見絹枝の県立呉高等女学校での跳躍写真と、香淳皇后の宮島訪問時の写真。

出所 齋藤勝一

出所地名 広島県佐伯郡友原村河津原／広島県佐伯郡佐伯町河津原／広島県廿日市市河津原（現在）

役職等 広島県警察部所属の警察官

分量 2点（2葉）

収蔵までの経緯 齋藤勝一氏の死後、その娘が所蔵していたが、平成17年7月に県立文書館へ寄贈した。

年代 大正13年（1924）～昭和2年（1927）

歴史 齋藤勝一は佐伯郡友原村河津原出身の警察官で、呉警察署に10年近く勤務し、要人警備のため度々派遣された。2枚の写真は勝一が警備の記念としてもらい、アルバムに貼っていたもの。

内容 大阪毎日呉通信部が、昭和2年8月20日に撮影した人見絹枝の跳躍写真（撮影）と、宮島を訪問された久邇宮良子女王（後の香淳皇后）の写真。人見絹枝は昭和2年8月20日から22日まで、昼は県立呉高等女学校で陸上競技を指導し、夜は体育講演を行った。久邇宮良子女王は大正12年5月25日に山口県下から宮島へ来遊し、26日に京都方面へ向かっているため、その時の写真と思われるが、写真の裏には「大正十三年 月 良子女皇殿下厳島御臨幸被遊際記念撮影 写真中鹿ニ物ヲ与給フ良子女皇」とある。

参考資料 『広島県立文書館だより』第27号（平成18年1月）表紙

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

（2015.11.26 記述／西村 晃）

200511／1

[人見絹枝跳躍写真]

昭和 2. 8.23

大阪毎日呉通信部

写真・1葉

裏に「呉市岩方通五丁目七 大阪毎日呉通信部 万福寺□□昭和二年八月二十三日撮影 県立呉高等女学校」とペン書あり、「検閲済」(昭和2年8月25日)印あり

200511／2

良子女皇殿下厳島御臨幸被遊際記念撮影

大正13.

写真・1葉

裏に「大正十三年 月 良子女皇殿下厳島御臨幸被遊際記念撮影 写真中鹿ニ物ヲ与給フ良子女皇」とペン書あり
